※令和４年度以降入学生用

学校番号	324

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現 II	2	3	いいずな書店『be II』 『新解説英文法完全演習 Power Frame 850 New Edition』 数研出版『入試必携英作文 Write to the Point』

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・本授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・自然な速さで話される一般的なテーマのニュースを聞いて、事実関係を把握することができる。 ・自然な速さで話される様々な分野のスピーチを聞いて、話者の意図や訴えたいことなどを把握することができる。	・数段落からなる様々なトピックの評論文（全体で 700 語程度）などを一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら全体の要旨を理解することができる。小説や自叙伝、伝記などを、辞書に頼りすぎることなく、一定の速度で読み続け、全体の概要を把握することができる。	・様々なトピックに関して、他者の意見を聞き、自分の意見を正確に表明し、円滑に会話を進めることができる。	・興味・関心のあるトピックに関して、具体的な理由を示しながら説得力をもって、賛成や反対の意見を述べることができる。	・自分の意見を具体的な事例や理由を添えて論理の明確な複数の段落からなる英文で、時間をかけた修正を経て書くことができる。 ・与えられたトピックに関して、少しの時間の準備で自分の意見を明確にしながらまとまりのある文章を書くことができる

※令和４年度以降入学生用

３ 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・文法事項や語彙表現の意味や使い方を理解している。 ・英作文や会話において、論理的な表現方法や展開を理解している。	・読んだり聞いたりした内容について、自分の言葉で話したり書いたりしている。 ・読んだり聞いたりした内容に対して、自分の意見や発想を話したり書いたりしている。	・英作文などで、授業で出てきた文法事項を使おうとしている。 ・ペアワークや発表で積極的に話し、自分の意見や発想を共有している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４ 学習の活動

前期	The 4th Zone “Globalization and Identity” Lesson10～12 数研出版『入試必携英作文 Write to the Point』 Lesson1～6	**聞くこと**	a: 教員やペアなどが話す英文に用いられる文法表現やイディオムを理解し、聞き取ることができている。 b: 聞き取った内容の主訴や概要を理解し、その内容に対する適切な返答を考え、発することができている。 c: 教員やペアが話す内容を、理解しようとしている。また、聞き取れるようになるための、活動への参加や日々の努力をしている。	・観察 ・リスニングテスト
		読むこと	a: 英作文やテキストの英文を素早く読み、内容を理解するためのコツを理解し、実践することができている。 b: 英作文やテキストの英文を読み、その概要を理解することが出来ている。 c: 英作文やテキストの英文等を理解したり、読んで内容を素早く理解したりする能力を身につけようとしている。	・ペーパーテスト
		話すこと［発表］	a: 既習の文法事項を理解しており、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えるための方法を理解している。 b: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えることができている。 c: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えようとしている。	・観察 ・スピーキングテスト
		話すこと［やり取り］	a: ディスカッションやディベート等に必要な英語表現や、コツについて理解している。 b: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を理解し、ディスカッションやディベート等をおこなうことができている。 c: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を用いて、ディスカッションやディベート等をおこなおうとしている。	・スピーキングテスト ・机間指導
		書くこと	a: 英文を書くための論理的な構成や、文法事項を理解することが出来ている。 b: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書くことが出来ている。 c: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書こうとしている。	・英作文 ・ペーパーテスト
	中間考査			
	The 5th Zone “Towards a Sustainable Society” Lesson13～15 数研出版『入試必携英作文 Write to the Point』 Lesson7～10	**聞くこと**	a: 教員やペアなどが話す英文に用いられる文法表現やイディオムを理解し、聞き取ることができている。 b: 聞き取った内容の主訴や概要を理解し、その内容に対する適切な返答を考え、発することができている。 c: 教員やペアが話す内容を、理解しようとしている。また、聞き取れるようになるための、活動への参加や日々の努力をしている。	・観察 ・リスニングテスト
		読むこと	a: 英作文やテキストの英文を素早く読み、内容を理解するためのコツを理解し、実践することができている。 b: 英作文やテキストの英文を読み、その概要を理解することが出来ている。 c: 英作文やテキストの英文等を理解したり、読んで内容を素早く理解したりする能力を身につけようとしている。	・ペーパーテスト

※令和４年度以降入学生用

		話すこと［発表］	a: 既習の文法事項を理解しており、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えるための方法を理解している。 b: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えることができている。 c: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えようとしている。	・観察 ・スピーキングテスト
		話すこと［やり取り］	a: ディスカッションやディベート等に必要な英語表現や、コツについて理解している。 b: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を理解し、ディスカッションやディベート等をおこなうことができている。 c: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を用いて、ディスカッションやディベート等をおこなおうとしている。	・スピーキングテスト ・机間指導
		書くこと	a: 英文を書くための論理的な構成や、文法事項を理解することが出来ている。 b: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書くことが出来ている。 c: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書こうとしている。	・英作文 ・ペーパーテスト
	期末考査			
後期	数研出版『入試必携英作文Write to the Point』Lesson11～14 『新解説英文法完全演習 Power Frame 850 New Edition』STEP 01～10	聞くこと	a: 教員やペアなどが話す英文に用いられる文法表現やイディオムを理解し、聞き取ることができている。 b: 聞き取った内容の主訴や概要を理解し、その内容に対する適切な返答を考え、発することができている。 c: 教員やペアが話す内容を、理解しようとしている。また、聞き取れるようになるための、活動への参加や日々の努力をしている。	・観察 ・リスニングテスト
		読むこと	a: 英作文やテキストの英文を素早く読み、内容を理解するためのコツを理解し、実践することができている。 b: 英作文やテキストの英文を読み、その概要を理解することが出来ている。 c: 英作文やテキストの英文等を理解したり、読んで内容を素早く理解したりする能力を身につけようとしている。	・ペーパーテスト
		話すこと［発表］	a: 既習の文法事項を理解しており、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えるための方法を理解している。 b: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えることができている。 c: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えようとしている。	・観察 ・スピーキングテスト
		話すこと［やり取り］	a: ディスカッションやディベート等に必要な英語表現や、コツについて理解している。 b: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を理解し、ディスカッションやディベート等をおこなうことができている。 c: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を用いて、ディスカッションやディベート等をおこなおうとしている。	・スピーキングテスト ・机間指導
		書くこと	a: 英文を書くための論理的な構成や、文法事項を理解することが出来ている。 b: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書くことが出来ている。 c: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書こうとしている。	・英作文 ・ペーパーテスト
	中間考査			
	数研出版『入試必携英作文Write to the Point』Lesson15～18	聞くこと	a: 教員やペアなどが話す英文に用いられる文法表現やイディオムを理解し、聞き取ることができている。 b: 聞き取った内容の主訴や概要を理解し、その内容に対する適切な返答を考え、発することができている。 c: 教員やペアが話す内容を、理解しようとしている。また、聞き取れるようになるための、活動への参加や日々の努力をしている。	・観察 ・リスニングテスト
		読むこと	a: 英作文やテキストの英文を素早く読み、内容を理解するためのコツを理解し、実践することができている。 b: 英作文やテキストの英文を読み、その概要を理解することが出来ている。 c: 英作文やテキストの英文等を理解したり、読んで内容を素早く理解したりする能力を身につけようとしている。	・ペーパーテスト

※令和４年度以降入学生用

	『新解説英文法完全演習 Power Frame 850 New Edition』 STEP 11 ～ 23	話すこと［発表］	a: 既習の文法事項を理解しており、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えるための方法を理解している。 b: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えることができている。 c: 既習の文法事や、論理的な表現方法を用いて聞き手に意見や情報を英語で伝えようとしている。	・観察 ・スピーキングテスト
		話すこと［やり取り］	a: ディスカッションやディベート等に必要な英語表現や、コツについて理解している。 b: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を理解し、ディスカッションやディベート等をおこなうことができている。 c: 論理的に相手と意見交換等をするための英語表現を用いて、ディスカッションやディベート等をおこなおうとしている。	・スピーキングテスト ・机間指導
		書くこと	a: 英文を書くための論理的な構成や、文法事項を理解することが出来ている。 b: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書くことが出来ている。 c: 論理的な構成や、必要な文法事項を用いて読んだり聞いたりしたことに対する自分の意見や考えを書こうとしている。	・英作文 ・ペーパーテスト
	期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度